

笑がお



自分らしく生きる

はじめまして。『笑がお』を作成しているメンバーのひとりR子です。
吉川市の広報と一緒に『笑がお』を皆様のお手元に届けられたことをとてもうれしく思っています。
今回は市の市民企画に応募して、全戸配布をさせていただくことができました。
通常は、市の施設においてありますので、是非手にとりご覧ください。年4回発行です。

さて、私R子がなぜこのような活動に参加しているのか…それは、40年ほど前にさかのぼります。
新婚の社宅である日、隣人がドアをたたきました。「あなたね。ご主人に洗濯物を干させるなんてことやめなさいよ。会社の評判に傷がつくでしょ」あっけにとられている私にそれだけいうと去ってしまいました。たまたま体調の悪い私に代わって夫が洗濯物を干しただけでした。
その後も「男女平等は当たり前、お互いが助け合って何が悪いの？」という私の疑問はあちこちで現実とぶつかりました。仕事を探しに行けば、子どもを誰が見るのかというところでひっかかり、男は外で働き、女は家事、育児をするという性別役割分業こそが合理的であると言われました。
「自分らしく生きる」ってどういうことなのだろう？私が望む生き方は、単なるわがままなのだろうか？そんな疑問を、同じような悩みを持つ女性たちと分かち合い、自分の足元から少しずつでも変えることができるのではないかと考え、今に至っています。
世の中は変化しています。「イクメン」が評価され、社会で活躍する女性も増えました。
それぞれが自分らしく生きられる世の中は誰にとっても良いものです。
この吉川市がそんなまちになるように願って、私たちメンバーは『笑がお』を作り続けます。

みんなが笑顔でいられるために……

みんなが笑顔になるまちづくり・地域づくりを

一緒に考えていきませんか？

自分らしく
輝いている人見つけた！

イキイキ笑顔人



なか ふみなり
ファイル No.18: 仲 文成 さん 63 歳

和歌山県新宮市出身。サラリーマン家庭の三男として生まれる。高校卒業後、就職のために東京へ。1983年、独立して「三和システムフォーム」を創業。12年前より本社を吉川市に置く。妻と子ども4人の6人家族。越谷市在住。

子育て中の社員を応援！
みんなで補いあえるから、
安心して働ける職場環境です。

自分らしく輝いている人の笑顔っていいな…。吉川市上内川で印刷業を営む仲さんの会社には、男性も女性も仕事の区別なく責任を持って働く社員が集まっています。子育て中の社員、女性社員の働きやすい職場環境を大切にしている仲さんに、イキイキ「笑顔」のわけを語ってもらいました。

力仕事以外は男女の差はありません

印刷業をしている私の会社では、仕事上の男女差は力仕事ができるかどうかだけです。その他は、全くと言っていいくらいありません。50数名の社員の約半分が女性で、そのうち1/3が小中学生の子どもがいます。営業も印刷の工場も、男女の社員がいてそれぞれ責任を持って働いています。給与も同じです。印刷の工程には細かい注意が必要なので、女性の適性にあった仕事といえるかもしれません。実際に細かいところによく気がつくのは女性社員ですね。男女とも、一度入社したら辞めないで長く働いてもらっています。

女性の細やかな気配りで営業トップに

私に仕事における女性の能力の高さを教えてくれたのは今年、部長として定年を迎えた営業社員でした。彼女が入社した当時はバブル景気の頃で、なかなか社員が集まらず、応募してきた彼女を初めての女性営業社員として採用したのです。

得意先を回り始めた彼女は、ボールペン1本の注文もいとわずに受け丁寧な対応を繰り返していました。すると、それまでの男性社員とは違った細やかな気配りをする彼女に、得意先の信頼が集まり徐々に本業の印刷の注文件数が増えていったのです。

それほど期待をしていなかった分、その成長ぶりには驚かされました。真面目で根気強い彼女はその後、わが社のトップセールスを担うようになり長く貢献してくれました。

子育て中の社員をサポート

これからは女性をもっと活躍する時代。私の会社でも積極的にサポートしたいと考えていますが、中でも子育て中の社員が安心して働けるような社内環境作りを力を入れています。

例えば、子どもの体調が悪くて急に欠勤になった場合は、すぐに他の社員が対応できるような体制づくりをしています。8年ほど前から各部署の垣根を取り払い、誰もが担当以外の仕事ができるような研修をしているのです。ですから、その日の朝礼で欠勤した人の部署に他から人員を配置して、納期を遅らせることなく仕事を進めることができます。

子どもの学校行事への参加などでも休暇をとりやすくしています。社員からの休暇申請は、断ることはありませんよ（笑）



明るい雰囲気の中、男女の区別なく社員それぞれが機械を任されています。

出産後も仕事が続けやすいように社内保育所も計画したのですが、さまざまな条件があって残念ながら中断してしまいました。でも、是非またチャレンジしたいと思っています。

こういった取り組みから、子育て中の社員が働きやすい企業として「埼玉県子育て応援宣言企業」の登録をしました。

地元への貢献も続けていきたい

私はサラリーマンの家庭で育ったのですが、高校生の頃からずっと自分で事業をしたいと思っていました。

大手の製紙会社に就職したものの、印刷業界の全ての仕事を勉強したくて半年で他の会社に移りました。印刷技術、紙の仕入れ、経理、営業全般を経験するには、大企業より中小企業の方がいいと思ったのです。いく

つかの会社を渡りながら夢中で働きました。残業ばかりしていて給料を使う暇もない日々でしたので、独立資金を貯めるにはちょうど良かったですね（笑）。

30歳で会社を設立。以来、その頃から台頭してきたコンピュータ関連の印刷を受注できたことから、少しずつ社員を増やしてこれました。

口下手で営業なんてとてもできないと思っていましたが、だんだんしゃべることが苦痛でなくなってきて、自分で自分の変わりように驚いているくらいです。きつと独立しようという目標が、私を成長させてくれたのでしょね。

吉川市に本社を構えたのは12年ほど前です。地域への感謝と貢献の一つとして、周辺の掃除を週一回始業前に全社員で取り組んでいます。これからも、できるだけこうした活動は続けていきたいと思っています。

吉川市の

子育て応援宣言企業

子育て応援宣言企業とは、埼玉県が実施主体となり、「企業等のトップ自らが、従業員の子育てや地域における子育てを応援するために取り組もうとする取組内容を宣言している企業」のこと。

吉川市にも、イキイキ笑顔人でご紹介した 仲 文成 さんが代表を務める(株)三和システムフォームを含め、現在、17の子育て応援宣言企業があります。

そして、この度の「笑がお」発行に際し、こちらに掲載している子育て応援宣言企業から協賛金を頂いております。

(株)三和システムフォーム

印刷のことなら、なんでも

当社へご相談下さい。

吉川市上内川 228-1, 992-0809

<http://www.sanwa-s-f.co.jp>

株式会社 丸石サイクル

「Happy Cycle Life をすべての人に」

吉川市中野 311-1

www.maruishi-cycle.com

お客様相談室 ▼

(984) 1404 平日 AM10:00~PM4:00

中村病院・ケアリングよしかわ

●精神科・心療内科

982-3011

●介護老人保健施設

入所・通所リハビリテーション

983-7711

吉川中央総合病院

診療科) 内、外、整、小、眼、耳、脳、皮、消化器、リハビリ、麻酔

吉川市平沼 111, 982-8311 (代)

<http://www.yoshikawa-hp.or.jp>

株式会社 ホウユウ

「未来を創り 信頼に応える」

土木設計コンサルタント (CAD 製図)

吉川市中曾根 2-6-11

048-984-3003

日本船燈 株式会社

海と空の安全を担って75年

吉川市大字高久 555 番地

048-981-2661

株式会社 三光サービス

皆様の物流のパートナーとして社員一同がんばっています。

吉川市栄町 1439-6

048-984-0350

学校法人 ワタナベ学園

越谷保育専門学校附属 吉川幼稚園

吉川市保 780-13 (981) 0612

東洋医療福祉専門学校

吉川市保 1-21-7 (984) 4701

株式会社 菅野製麺所

生ラーメン工場 直販めん市場

毎月開催中です!

開催日はこちら→

松伏町松伏 972-1

048-992-1147



お買い物は地元商店で!!

吉川市商工会

吉川市平沼 1-21-16

TEL. 981-1211

FAX. 984-1189

第3次吉川市 男女共同参画基本計画

吉川市では、男女共同参画社会の実現をめざすことを目的に、平成24年度から10年間に渡る「第3次吉川市男女共同参画基本計画」を策定しました。

本計画の特徴は、市民の皆さんからたくさんのご意見を頂き、市民協働で策定していること、また、効果的に推進するため、達成状況をはかる成果指標や数値目標等を設定していることがあげられます。計画書には、計画の詳細、計画策定にご協力頂いた市民の方達と市長の懇談なども掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

計画の閲覧先

- ホームページ [吉川市 男女共同参画](#) [検索](#)
- 公共施設 次の公共施設で閲覧できます。市役所（市民参加推進課）、中央公民館、おあしす、市立図書館、駅前市民サービスセンター、旭地区センター、東部地区公民館、総合体育館



計画内容の一部

基本理念 「すべての男女が、自分らしく生きることができる ^{ひと} まちをめざして」

基本目標

- I 男女共同参画の意識づくり
数値目標／男女共同参画地域リーダーの登録者数→100人（平成33年度）
- II 男女共同参画の環境づくり
成果指標／審議会等における女性委員の登用率 24.1%→40%（平成33年度）
- III 男女共同参画推進の体制づくり
活動指標／全職員が男女共同参画職員研修を受講（平成33年度までに）
- IV 女性に対するあらゆる暴力のない社会づくり
～吉川市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画～

「笑がお」では、毎号、吉川市で自分らしく輝いている人にスポットをあて、「イキイキ笑顔人」に登場してもらっています。

募集しています

- この情報誌「笑がお」作成に参加して頂ける方を募集しています。
- この情報誌「笑がお」に掲載する「笑顔」の写真も募集中です。
いずれも、下記あてにお気軽にお問い合わせください。

発行 笑がおの会・吉川市

※「笑がおの会」は、吉川市男女共同参画推進市民会議OBの活動から生まれました。

問合せ 吉川市 市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当

〒342-8501 埼玉県吉川市吉川 2-1-1

TEL. 048 (982) 9685 FAX. 048 (981) 5682 Email. yoshikawa-mail@city.yoshikawa.saitama.jp

※題字については、檜垣民子さんのご協力をいただきました。